



東北大学



平成 25 年 10 月 28 日

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

地域支援センターでの健康調査の開始について (仙台、多賀城、岩沼、石巻、気仙沼)

東北大学東北メディカル・メガバンク機構は、10月28日の週から宮城県内5か所の地域支援センター（仙台、多賀城、岩沼、石巻、気仙沼）にて、健康調査（地域住民コホート調査）の詳細調査を開始します。本調査は、本年5月以降、県内で順次開始していた各自治体を実施する特定健康診査会場にて追加調査を行う方式に加えて行うもので、地域住民の方々が自ら来所頂くことでより詳細な調査を実施するものです。

なお、地域支援白石センター及び同大崎センター（11月開所予定）においても同調査を11月中旬以降に開始予定です。

【詳細】

東北大学東北メディカル・メガバンク機構は、5月から実施している『地域住民コホート調査』を、10月28日の週から当機構の地域支援センターでも展開します。これまで機構のスタッフが特定健康診査の会場にお伺いする形で調査を進めてまいりましたが、地域支援センターで詳細検査をする体制が整い、センターでの調査を開始するはこびとなりました。この度、調査を開始するセンターは仙台市南吉成、多賀城市、岩沼市、石巻市、気仙沼市にそれぞれ位置するセンターですが、当機構が設置する他の2つのセンター（地域支援白石センター及び同大崎センター（11月開所予定））でも11月中旬以降に開始予定です。

『地域住民コホート調査』は宮城県と岩手県にお住まいの20歳以上の方を対象として、8万人の方のご参加を目指す長期健康調査事業です。予約の上で地域支援センターを訪れた住民の方々に向けて、本事業・調査についてご説明を行い、同意を頂いた方々から、採血や詳細検査および調査票記入のご協力を頂きます。詳細検査から、血管年齢 / 動脈硬化（頸動脈エコー / 中心血圧）、肺年齢（呼吸機能検査）、骨の年齢（骨密度）、眼底・眼圧、聴力などがわかります。また9月20日に仙台市で開始した『三世代コホート調査』（妊婦と

その家族が対象)の詳細な健康調査にも地域支援仙台センター南吉成分室で参加できます。

なお『地域住民コホート調査』は、特定健康診査の会場にお伺いする形で、七ヶ浜町、東松島市、多賀城市、気仙沼市、石巻市、南三陸町、涌谷町、大崎市、丸森町、山元町において先に開始しております。『三世代コホート調査』と『地域住民コホート調査』(宮城県、岩手県で実施)は、すでに合計一万人以上の住民の方々よりご協力を頂いております。今後も地域を広げて実施予定です。

調査の採血や採尿を通じて提供を受けた試料やデータはバイオバンクに保管し、一部の試料はゲノム解析を行い、次世代型医療の基盤構築に向けて活用します。また調査結果のうち健康づくりに役立つことが明らかになっている項目は、協力頂いた方へ個別にお知らせし、病気の早期発見を通じて地域保健・地域医療に貢献します。

※岩手県での調査は岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構が実施しています。

当機構は、東日本大震災からの医療復興と次世代型医療の基盤構築のため昨年2月1日に設立され、成人や妊婦など幅広い年齢層を対象とした前向き健康調査(コホート研究)、循環型医師支援システムの確立、複合バイオバンクの構築等の事業を行います。地域支援センターは、各地域でのこれらの活動の拠点となり、住民の方々の健康増進を支援し、医療復興に貢献することを目指して活動に取り組んでいます。

各地域支援センターでは、機構の医師、臨床心理士、保健師、歯科医師、看護師、ゲノム・メディカルリサーチコーディネーター等の地域活動の拠点となり、研究協力へのご説明、詳細な健康診査、その結果回付や結果に基づくご面談などを実施できるようにすることを計画しています。

【参考】

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/>

地域住民コホート調査

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/chco/>

三世代コホート調査

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/3gen/>

(報道担当)

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

長神 風二 (ながみ ふうじ)

影山 麻衣子 (かげやま まいこ)

電話番号： 022-717-7908

ファックス： 022-717-7923

Eメール： f-nagami@med.tohoku.ac.jp

